

令和2年度 第9回

宍粟市教育委員会

会 議 録

(要点筆記)

日時 令和2年12月17日 午前9時30分から

場所 宍粟市役所 4階 402・403会議室

第9回（定例）宍粟市教育委員会会議録

1 開会・閉会の年月日時及び場所

令和2年12月17日（木） 午前9時30分～午前10時22分
兵庫県宍粟市山崎町中広瀬133番地6

2 会議に出席した者の職氏名

教育委員

西岡章寿	教育長	金本一二	委員
片山繁樹	委員	中山由香里	委員
中田直人	委員		

事務局

大谷奈雅子	教育部長	山本信介	教育部次長
世良繁信	次長兼学校教育課長	中尾善弘	次長兼こども未来課長
西林文隆	次長兼施設整備課長	進藤美穂	教育総務課長
水口恵子	社会教育文化財課長	池本雅彦	学校給食センター所長
西田征博	人権推進課長	太田雅章	教育総務課副課長

3 開会

西岡教育長が開会した。

4 会議の成立宣言

出席者数5名となり、西岡教育長が会議の成立を宣言した。

5 会議録署名委員の指名

署名委員は、西岡教育長の指名により、次のとおり決定された。

金本委員

6 前回会議録の承認

令和2年度第8回（定例）宍粟市教育委員会会議録の承認に関する件
前回の定例教育委員会における協議事項、報告事項の会議録について、進藤教育総務課長が説明し、承認された。

7 教育長報告

次の5点について西岡教育長が報告した。

(1) 幼保一元化推進状況について

山崎地区、城下地区のこども園整備につきまして、山崎地区を優先して取り組んでおり

ますが、今後のスケジュールとしましては、来年1月中に建設用地を選定し、運営法人の募集と運営者の選定事務を進めていく予定としております。

(2) 学校規模適正化の推進について

伊水・都多小学校区規模適正化について、住民説明会を11月25日、27日、そして12月1日に予定していましたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため延期としております。住民説明会は来年1月中旬ごろにコロナ感染症の状況を見ながら開催していきたいと考えております。

(3) 学校等の新型コロナウイルス感染症予防対策について

現在、新型コロナウイルス感染症対策にかかる市内の小中学校、幼稚園、保育所、こども園での臨時休業、学年閉鎖は行っておりません。

年末年始に向けて気を緩めることなく、対策の徹底を関係機関に指導していきたいと思っております。

(4) 補助執行の関係事業について

市民協働課が担当しております、東京2020、オリパラ聖火実燃実行委員会につきましては、12月に開催する予定でしたが、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、書面決議での開催とすることになりました。

また、体育協会主催の第16回実燃市駅伝大会につきましては、来年2月に開催する計画で協議を進めておりましたが、市内の小中学校でも臨時休業等が発生している状況を考慮して中止ということが決まりました。

(5) 12月議会上程議案の可決について

11月の教育委員会で議決いただきました、たたらの里学習館、山崎文化会館にかかる指定管理者の指定及び補正予算第10号につきましては、12月11日に可決されましたので報告させていただきます。

8 議事

第17号議案 実燃市立菅野幼稚園の休園について

菅野幼稚園については、令和3年度の幼稚園入園申込児童がいないため、実燃市立菅野幼稚園を休園することについて議決を求めるものであることを、進藤教育総務課長が説明した。

審議の結果、全員「提案同意」と決定された。

9 協議報告事項

(1) 実燃市教育委員会事務事業（令和元年度実施事業）評価結果について

別冊「令和2年度（令和元年度事業対象）実燃市教育委員会点検・評価報告書（案）」により、進藤教育総務課長が説明した。

(2) 令和3年度版「宍粟の教育」編集方針について

資料1「令和3年度版「宍粟の教育」編集方針（案）」により、世良次長兼学校教育課長が説明した。

(3) 教職員の勤務時間実態調査結果報告書について

資料2「勤務時間実態調査結果報告書」により、世良次長兼学校教育課長が説明した。

(4) 学校給食における異物混入状況及び対策について

資料3「令和2年度学校給食センター異物混入状況及び対策について」により、池本学校給食センター所長が説明した。

(5) 若者フォーラム in 宍粟について

資料4「第5回若者フォーラム in 宍粟」により、西田人権推進課長が説明した。

(6) その他

令和3年宍粟市成人式の申込状況及び新型コロナウイルスの影響による実施の可否判断の状況について、水口社会教育文化材課長が口頭により説明した。

委員の主な意見及び事務局の説明

(金本委員)

宍粟の教育の編集について、先ほど説明があった「宍粟市教育委員会点検・評価報告書」の中で、コミュニティ・スクールを令和8年度までには市内全校でということ挙げられていたが、そのことについて、宍粟の教育に掲載されるような予定はあるのか。

(世良次長兼学校教育課長)

コミュニティ・スクールについては、宍粟の教育でも記述をさせていただいているが、ここ数年はコミュニティ・スクールの増加ができていないことから、ご意見いただいたように、その部分については、より積極的に進める方針で記述を加えさせていただきたいと思っている。

(片山委員)

勤務時間の実態調査結果について、調査月の9月については、新型コロナウイルスのことで各学校大変ご苦労されたと思う。6月に一斉休業が明け、学習指導を非常に進めていけないという先生方のご苦労もあったし、それとは別に指導要領のスタートの年であったということで、新しい教育をしなければならないという葛藤が先生方の中にあったと思う。そんな中での9月の結果ということであるが、先生方は、仕事はしたいし、一方で早く勤務を終了しなければならないというのは難しいところがあったと思う。努力をしていただいたなと思っているが、11月以降はどうかということを考えてみると、新型コロナウイルスの対応で、これまで以上に先生方の業務が増えているのではと思っている。ICTの対応や、授業のやり方についても難しいところがあるのではと思っているので、そのあたりについて教えていただきたい。

(世良次長兼学校教育課長)

今回報告させていただいているのは、例年定点的に一番平均的な数値が出るのが9月ではないかなということで選定し報告させていただいている。これとは別に、先日、勤務時間適正化推進会議の中で、先生方に勤務の状況について聞き取りをさせていただいた。そのときに出た意見として、大変ではあるが、今年度は、スクールサポートスタッフが加配として配置され、新型コロナウイルス対応として消毒作業を専門的にやっていただけたことが助かったというものが多かった。スクールサポートスタッフは来年度も配置いただければということであった。

来年度以降、新型コロナウイルスのワクチンの開発状況や感染状況によって、学校現場の大変さというのは増減してくるだろうと思うが、教育委員会事務局としても支援の方法について考えているところである。

(中田委員)

宍粟の教育の編集方針について、宍粟の教育は本当にコンパクトにまとめられており、見やすく、施策や取組がわかりやすいと感じている。対象が一般市民向けということで、市民の方々が宍粟の教育にどのように連携していったらいいのだろうか、また、学校教育に対する要望や家庭や地域の参画の方法など、一緒に地域の教育力を存分に発揮していただきたいということが、この宍粟の教育に込められてるわけであるが、その市民目線に立ったときの教育のあり方について、より一層、市民の協力や理解、参画について分かる形になれば、このリーフレットの趣旨がより生きてくるのではないかと考えている。

また、教育委員会点検評価で「B-」評価となっている、地域総がかりで新しい学校をつくっていくという中でのコミュニティ・スクール、小中一貫校の取組、また、新しい時代の教育に対応する中でのICT教育の取組に課題があり、今後の取組方針として、そこが明確になっているのならば、来年度の宍粟の教育の中で、課題をふまえた内容とすることで、事業がより改善されていくという手がかりになっていくのではないかと考えている。

また、先ほど片山委員からも意見があった勤務時間の実態調査について、結果報告書の中で、トータルとして改善傾向にあるということであった。その中で、教頭職の時間数について、昨年度や経年的に見たときの状況について教えていただきたい。

(世良次長兼学校教育課長)

宍粟の教育の編集方針については、市民の方々の参画と協働の視点を明確にして、記述の面で検討させていただく。また、「B-」の評価となっているICT教育の推進、コミュニティ・スクールの推進については、より重点的となるようあわせて検討していきたい。

勤務時間実態調査の教頭職の経年変化については、本日資料を持ち合わせていないため、後日ご説明させていただく。なお、実態調査については、調査を始めて4年ぐらい経つが、トータルとしては減少傾向にはなっているものの、相変わらず勤務時間数が多いというのは現状としては残っており、今後の大きな課題であると考えている。

(金本委員)

学校給食の件について、白菜に虫が付いていたというのはすごく安全なものを使用されていると思っている。どこまで安全性が保てるかわからないが、市内の食材を活用し給食を作っていて、こういう虫があるのは安全なことであるということも、食育の面でお伝えいただけたらと思う。

(池本学校給食センター所長)

児童生徒が食べる際に、虫がいたということになると、心的なストレスを感じる場合もあるのではないかと思います。安全な食材ではあるが、提供する際には異物に該当することから、目視による確認をより入念に行うよう注意を行った。あわせて、食育の部分でも何か対応を行っていきたいと思っている。

10 次回会議の招集について

令和2年1月21日（木）午前10時から、令和2年度第10回宍粟市教育委員会を開催するとした。

11 閉会

金本委員が閉会した。

以上 午前10時22分終了